

熊本 SJCD 2015 年 6 月例会 抄録

演者：そのき歯科医院 園木 誠

演題：当院におけるインプラント支台パーシャルデンチャーの再考察  
～おもに支持・把持・維持について～

Keywords：咬合三角・ 老年インプラント学

抄録：

インプラント治療は欠損という進行性病態のスピードを遅らせ、咀嚼嚥下機能低下防止に多大な効果をもたらし、成人歯科治療の第一選択となった。さらに近年、老年インプラント学(エイジングインプラントロジー)という言葉が歯科専門書その他で使われ始めている。

そこで、当医院における高齢者(65 歳以上)のインプラント支台のリムーバルパーシャルデンチャー（以下 RPD）の治療を行った症例を提示し、RPD+インプラントに焦点を当て主に現在当院で主に維持装置として使用している KERATOR® を中心に機能・治療費用対効果の面で各種維持装置を再考察し整理をおこなった。

諸先生方のご意見やご指導を賜りたく、発表させていただきます。